

# 新労務単価フォローアップ相談ダイヤルの受付状況(10月末現在) 国土交通省

## 受付件数

- 10月末日現在、17件。  
(前月までの累計、75件。)

## 相談者の属性

- 相談者は、下請建設業者が6件と最も多かった。  
(前月までの累計は、元請建設業者が28件と最も多かった。)

## 10月の相談内容

### <主な相談内容>

#### (発注者に対する相談)

- ・民間工事では、社会保険未加入対策や労務単価引き上げなどの取り組みが実際の契約・支払に反映されていない。  
また、下請として元請から請け負う工事でも、元請は発注者に交渉もしてくれない。【元請】
- ・地方自治体に新労務単価の導入についての考えを確認したところ、「相談ダイヤルに寄せられた内容を参考に判断する。」と回答された。【不明】

#### (元請に対する相談)

- ・ゼネコンの現場社員は、労務単価引き上げに関して、専門工事業者に比べて反応が鈍い。【下請】
- ・元請からは、発注者から落札率100%で請け負っているわけではないので、代金を15%も引き上げられないと言われてしまう。  
【警備業者】

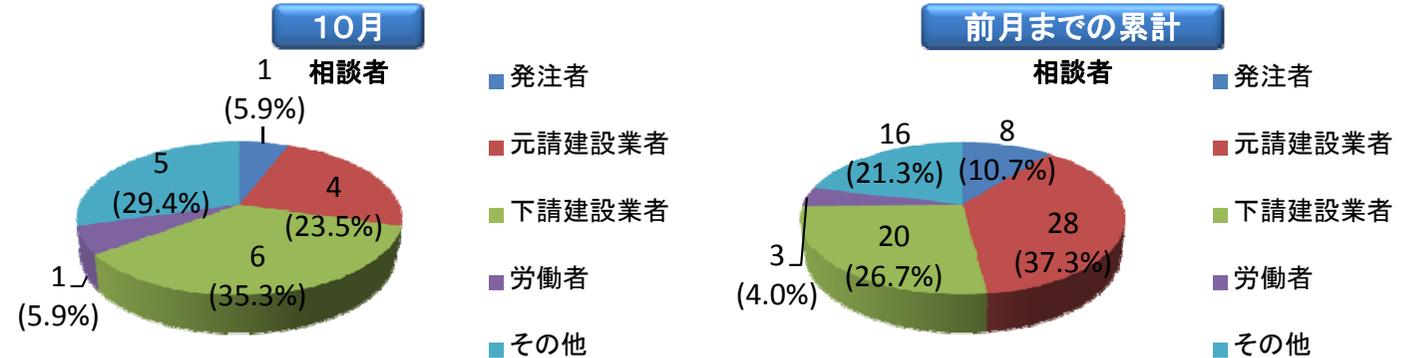
#### (下請に対する相談)

- ・マスコミ報道では、賃金が上がっていると聞かすが、賃金が上がっていない。このような状況では、現場の担い手はいなくなってしまう。 ※( )は、前月までの累計

【労働者】 ※[ ]は、相談者の属性

北海道ブロック	東北ブロック	関東ブロック	北陸ブロック	中部ブロック	近畿ブロック	中国ブロック	四国ブロック	九州ブロック	沖縄ブロック
1(4)	1(2)	11(35)	0(1)	4(11)	0(9)	0(3)	0(1)	0(8)	0(1)

※( )は、前月までの累計



発注者に対する相談	3(21)
元請に対する相談	3( 8)
下請に対する相談	1( 1)
行政に対する意見	4(13)
新労務単価等に関する照会	6(29)
その他	0( 3)